

学校だより 椎の苗木通信 9月号



木城の明日を担う心豊かでたくましい人づくり

木城町立木城中学校

(木城町教育大綱の基本理念)

夢・力・花いっぱい

木城中学校第72回体育大会

7月11日(水)の結団式から始まった本年度の第72回体育大会は、本番前の3日間が天候不順に見舞われ、実施の判断が難しい日が続きました。結局、9月9日(日)の実施は見送られて、9月10日(月)に行われました。当日は、前日までの雨の影響でクラウンド状態が悪く、朝早くから職員を中心に整備作業に入り、7時からは生徒たちも加わって必死の準備が続きました。その甲斐もあり、素晴らしい秋空の元、1時間遅れて入場行進を行うことができました。開会式では、矢野校長先生の挨拶、半渡町長による来賓挨拶の後に、大橋生徒会長から今年の体育大会にかける思いが全校生徒に向けて語られました。



に各団による熱戦が繰り広げられました。午前中の最後の種目は、全校生徒による演技「福智王」でした。木城中伝統の全校ダンスは、地域の方(長友道泰さん)のご指導で練習を積み重ねてきたものです。最初はうまく踊れなかった1年生も、当

日は上手に踊ることができました。2, 3年生は先輩らしい力強い演舞を披露してくれました。



午後からも、全校綱引きや3年生の団技などで、熱戦が続きました。最後の団対抗リレーは、青団が接戦を制しました。閉会式、中下PTA会長から活気のある体育大会だったという、褒め言葉を頂きました。成績発表では、競技の部・応援の部ともに青団が優勝し、歓喜の声と拍手が響き渡りました。敗れた赤団は、悔し涙を流しました。閉会式後に行われた解団式では、各団の団長・副団長・リーダーへの惜しめない感謝の拍手が贈られました。

半渡町長をはじめとするご来賓の方々からも、「元気溢れる素晴らしい体育大会だった。」「元気をもらった。」という温かい言葉を頂きました。

生徒会リーダー研修&防災ボランティア



8月6日(月)に生徒会執行部や全校専門委員長・副委員長、学級委員長・副委員長を対象とし

て生徒会リーダー研修会を行いました。生徒会担当の山下先生・倉永先生，生徒指導担当の柄本先生からリーダーの資質や話し合い活動の進め方についてご指導して頂きました。



8月9日(木)には，木城町福祉センター内で「中学生防災ボランティア体験」が行われました。炊出し体験や避難所運営ゲームを通じて，防災意識を高めることができたようです。自分たちでハイゼックス炊飯を行い，木城町ボランティアセンターの方たちが用意してくれた美味しいカレーを食べて満足したようです。

2年は職場体験学習でいろんなことを学んできました。

7月5日(木)・6日(金)の2日間，2年生は児湯地区にある17事業所で『職場体験学習』を行いました。天候不順の影響で行き帰りの移動が大変な人がいましたが，それぞれの事業所で一生懸命に職場体験ができたようです。



校長 雑感

非認知スキルと子どもの学力

前号の学校だよりでも紹介した，全国学力・学習状況調査と，保護者に対する調査の結果から，再びいくつか紹介します。

「非認知スキル」とは，一般的には，自制心や意欲，忍耐力などを指す概念です。この調査では，「物事を最後までやり遂げているか」，「失敗を恐れずに挑戦しているか」，「自分にはよいところがあると思っているか」，「友達の見をよく聞いているか」，「友達と協力しているか」など，子どもへの質問の項目から非認知スキルを点数化し，学力との関係を調べています。そこから次のことが分かったそうです。

- ・ 子どもの非認知スキルと学力には，ゆるやかな相関がある。(非認知スキルが高い子ほど学力も高い傾向がある)
- ・ 子どもの非認知スキルは，家庭の経済状況等とはあまり関係がない。
- ・ したがって，家庭の経済状況等の高低にかかわらず，非認知スキルを高めることで，子どもの学力を一定程度押し上げることができる可能性がある。

さらに，保護者の適切な働きかけにより，子どもの非認知スキルが高まる傾向があり，その例として，以下が紹介されていました。

- 子どものよいところをほめるなどして，自信をもたせるようにしている。
- 子どもに努力することの大切さを伝えるようにしている。
- 子どもに最後までやり抜くこと大切さを伝えている。
- 毎日子どもに朝食を食べさせている。
- 地域社会などでボランティア活動等に参加するよう子どもに促している。

このことは，中3よりも小6に特に顕著に表れていたそうです。つまり，幼い頃から上記のような働きかけを行う方が，より効果的ということですが，中学生でも決して遅くないと私は思います。また，下に小学生以下の弟や妹がいらっしゃるご家庭は，今がチャンスですよ！

最後に，経済面も含め不利な環境にあっても高い学力を有する子どもには，共通して非認知スキルが高いことに加え，授業の復習を重視していることや，塾などに頼らなくても一定の学習時間を確保している傾向があるということです。この点，生徒の皆さん頑張りましょう！